

疾患別診療計画書

病名:

治療: 経皮的タノール注入療法



| | 治療前日 | 当日(/)治療前 | 治療中 | 治療後 | 翌日 |
|--------------------------|--|---|---|---|-------------|
| 食事 | ・制限はありません | ・朝 昼食は取れません | | ・変わった事がなければ治療終了の3時間後より治療前と同じ食事ができます ・水分は帰宅直後から可能です | ・制限ありません |
| 安静 | ・制限はありません | ・治療室には専用のベッドで移動します | ・できるだけ動かないでください | ・治療後3時間はベッド上で安静にしてください | ・制限ありません |
| 清潔 | ・入浴していただいて構いません  | | | | |
| 排泄 | ・制限はありません | ・治療室に行く前に排泄してください | | ・治療後3時間はベッド上で尿器を使用させていただきます その後はトイレに行っても構いません | ・制限ありません |
| 処置・薬剤 | ・内服については看護師より説明があります  | ・治療室へ行く前に気持ちを落ち着かせる為の筋肉注射があります  | ・治療部位に局所麻酔を行います | ・治療中より点滴を続けて行い何か変わったことがなければ治療3時間後から3時間後に終了します ・帰宅時・1時間後・3時間後・検温時に体温・血圧・脈拍・呼吸数の測定をします | ・術部の消毒を行います |
| 説明・注意点 | ・治療の内容・日程について説明があります ・説明後は承諾書への記入をお願いします (治療日は必ず必要です) | ・治療室に行く前に貴金属類 (時計・指輪・ネックレスなど) を外しておいてください ・上半身は下着も身につけないでください | ・治療処置の為20~30秒程度の息止めを数回していただきます ・痛みなど何か変わった事がありましたらお知らせください | ・痛みや何か変わったことがありましたら我慢なさらずにお知らせください ・治療は1~2週間の予定です | |
| 退院後の治療計画 退院後の日常生活の注意点 | <ul style="list-style-type: none"> ・腹痛や発熱が続く際は、外来受診して下さい。 ・アルコール、刺激物は避け、規則正しく3食摂りましょう。 ・食後は休息をとり、肝臓を休めましょう。 ・穿刺部は、強くこすらないようにして下さい。 | | | | |